自立活動だより

令和5年 | 2月22日(金) 福島県立聴覚支援学校会津校自立活動係 第2号

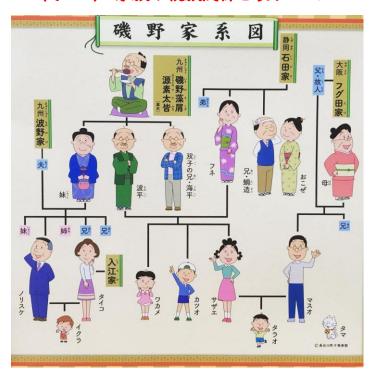
明日から冬休みが始まります。クリスマスやお正月など、楽しい年中行事が続きます。また、コロナ禍明けで、親戚の皆さんと顔を合わせることも増えることと思います。子どもたちの日常生活で使う言葉に、厚みをもたせるためにも、家族やお友だちと、たくさんお話をしてほしいと思います。



冬休みは話題がいっぱい! チャンスがいっぱい!!

9月の校内研修会でお招きした東北福祉大学教授 大西 孝志 先生から、社会や理科を学習するためには、雑学が必要というお話がありました。聞いたことがある、見たことがある、何となく知っていることを、生活経験を重ねる中で増やしておくと、授業で学んだときに、「何となくわかる」部分が整理され、より理解が深まり、使える知識となります。経験を通して「何となく知っている」がないと、言葉の意味がわからない、見たことも聞いたこともないから興味も持てないという悪循環に陥ります。「ちょっと難しいかな?」と思っても、生活の中で繰り返し見たり、説明してもらったりすることが、学びの準備になります!

〈その1〉 家族や親族関係を表すことば



年賀状を出した相手やお年玉をもらった人を、親族の関係 では、どのような言葉で表すのか、家系図に表しながら確 かめて見ても、楽しいです。以下のような言い方と関係を 知っていると、普段接している人がどのような関係なのか わかるようになると思います。

るようじ ちょうなん ちょうじょ むすこ まご お じ お じ お ば 名字 長男 長女 息子 孫 叔父 伯父 叔母 お ば おい めい かくかぞく かくだいかぞく 伯母 甥 姪 核家族 拡大家族





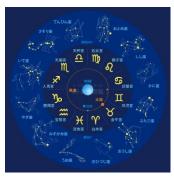
〈その2〉 干支や星座を表すことば

2 学期末には、校内で、12星座や干支が話題になりました。

自分の生まれ年の干支や生まれ月の星座を調べたり、友達や先生に聞いたり して、話が弾みました。「うお座」の「うお」は魚のことだと気づいたり星座占い の順位に興味をもったりして、話題が広がっています。

冬休み中は、朝の情報番組を家族と見て、お互いの順位やラッキーアイテム を確かめて生活に取り入れてもいいですね。

十二支は、普段の動物とは言い方が異なるものもあります。「子、丑、虎、 卯・・・」とそらんじられるようにしたいものです。年賀状の絵柄にしたり、家族 の干支を調べ、同じ干支の人を探したり、ぜひ、家庭でも話題にしてください。 十二支の由来をわかりやすく扱った絵本もあります。冬休みのひとときに、親 子で読んでみてはいかがでしょう。







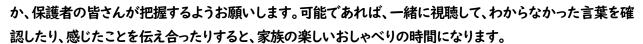






〈その3 スクリーンタイムは、親子のおしゃべりの時間に〉

天候の悪い日などは、テレビやタブレット端末を見る時間も増えるかもしれま せん。視聴時間については、家族で約束を決め、ほどほどにしていただければ と思います。最近は、字幕がつくテレビ番組が増えています。インターネットの 配信動画でも、テロップがふんだんに使われているものもあります。テレビ等を 視聴する際には、字幕を有効にして、お子さんがどんな番組や配信動画を観ているの



特に、夕方の地方版のニュースは、身近な地域の話題や年中行事を放送するので、地域の歴史や伝統に興 味をもつきっかけになり、地域の人が当たり前のように知っていることを身に付ける機会にもなります。





























【冬の補聴器トラブルについて】

冬は、補聴器のトラブルが少ない季節です。しかし、寒い外から、温かい部屋に戻った時に、お子さんが聞 こえにくさを訴えることがあります。寒暖差による結露が、チューブやフックの内部に生じて音の通り道を塞 いでしまっていることがあります。ティッシュでこよりを作って、チューブ内に水滴を吸い取ったり、エアブロア 一で水滴を飛ばしたりすると改善します。快適な聞こえで楽しい冬休みを過ごせるよう、毎日の点検を、お子 さんと継続していただきますよう、よろしくお願いします。

